

なごやのスポーツ



名古屋市体育協会広報誌



<http://www.nagoya-taikyo.or.jp/>

2025.12.VOL.140

はじめよう!つづけよう!スポーティブ・ライフin瑞穂	1
令和7年度 スポーツ講演会	2
令和7年度 体育功労者表彰	2
未来に輝け!ジュニアアスリートNo.20	3
なごやアスリート応援基金支援対象者の紹介	4
「なごやアスリート応援基金」のご案内	4
名古屋市スポーツ少年団交歓大会	4
第19回スポーツ少年団だより【拳法会名古屋 穂波スポーツ少年団】 ..	5
第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会	6
賛助会員加入のご案内	6



令和7年度 名古屋市スポーツ少年団交歓大会(ターゲットボッチャ)



公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会

<https://www.nespa.or.jp/>

この広報誌は、スポーツ振興くじの助成を受けて発行しています。



はじめよう！つづけよう！スポーツ・ライフ in 瑞穂

スポーツを楽しみ・親しむきっかけを作る、約2か月間にわたって開催されたスポーツ・ライフ月間の締めくくりとなる「はじめよう！つづけよう！スポーツ・ライフ in 瑞穂」が、11月23日（日・祝）にパロマ瑞穂スポーツパークで開催されました。

メイン会場となるパロマ瑞穂野球場では、「でらス波名古屋」*加盟のトップ・スポーツチームの選手やコーチと一緒に、以下のスポーツ体験を小学生143人が楽しみました。また、「スケートボード体験会」や「スラックライン体験会」などのいろいろなスポーツを体験する「スポーツ体験広場」なども行われました。

*「でらス波名古屋」とは…2013年に発足した「名古屋トップ・スポーツチーム連絡部会」の愛称です。名古屋を拠点に活動しているトップ・スポーツチームと名古屋市が連携して、市民のスポーツ振興のほか、都市魅力の向上や地域の活性化を図るために活動しています。

※でらス波☆スタジアム実施種目

ハンドボール、ラグビー、野球、アメリカンフットボール、サッカー、フットサル、バスケットボール、ソフトボール、アイスホッケー



でらス波☆スタジアム
(集合写真)



でらス波☆スタジアム
(野球)



でらス波☆スタジアム
(ソフトボール)



でらス波☆スタジアム
(アイスホッケー)



スポーツ体験
(ボッチャ)



スポーツ体験
(セパタクロー)



スポーツ体験会
(レク・インディアカ)



記録に挑戦
(ボーテックス投げ)



絵画コンテスト
表彰式

令和7年度 スポーツ講演会

当協会主催のスポーツ講演会では、秋晴れのもと、今年は2016リオデジヤネイロオリンピック 女子レスリング金メダリストの登坂絵莉さんと土性沙羅さんをゲストとしてお招きし、お話を伺いました。

お二人には、至学館高校・大学で共に練習しながら切磋琢磨し、リオオリンピックで共に金メダルを獲得するまでの貴重なお話やエピソードなど、会場に集まった多くの観衆を前に楽しいトークをしていただきました。



登坂絵莉さん

土性沙羅さん



～功績を称え、更なるご活躍を期待して～

令和7年度 体育功労者を表彰《名古屋市体育協会》

体育功労者表彰は、各区の地域体育協会において、**地域スポーツ及び協会の発展のために顕著な功労のあった方**及び各競技団体において**選手育成及び協会の発展のために顕著な功労のあった方**の功績を称え、更なるご活躍を期待して表彰するものです。

本年度の受賞者は、**地域スポーツ及び協会の発展**

地域スポーツ及び協会の発展のために顕著な功労のあった者(24名) (敬称略)

千種区	岡部 哲也	熱田区	加藤万佑子
東区	日比野 浩	中川区	河原 龍秀
北区	小木曾房男		山田 元明
	伊藤 正裕	港区	山上 秀雄
西区	任田 嵩	南区	鈴木 鑑
中村区	真木 謙一		瑞泉 律子
	山田佳代子	守山区	前田 正廣
中区	社本 和子		丸山 榮一
	飼沼 守男	緑区	金本 智
昭和区	加藤 一之		金原 豊子
瑞穂区	牧野 正巳	名東区	脇 久美子
熱田区	木戸脇勇人	天白区	丸山 明久

のために顕著な功労のあった方(24名)、**選手育成及び協会の発展のために顕著な功労のあった方**(24名)でした。受賞者の皆様おめでとうございました。

今後もますますのご活躍とご健闘を祈念しております。

選手育成及び協会の発展のために顕著な功労のあった者(24名) (敬称略)

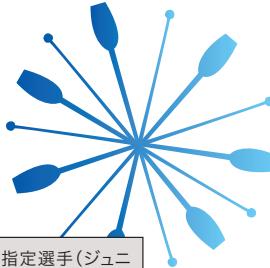
陸上競技	久米 裕朗	ソフトボール	丸山 勝巳
	佐橋 弘晃	スキー	石原 仁
水泳	神林 俊江	空手道	鈴木 寿雄
	秦 久美子	ローイング	河村 剛
卓球	下薙 弘幸	ラグビー	内藤 幸男
	山口 優	フットボール	
軟式野球	日下部 雅直	アーチェリー	山中 勇武
柔道	中村 太	少林寺拳法	山本 義典
	土川 一克		大塚 泰夫
剣道	北野 久男	日本拳法	尾崎 聰
	加藤 秀夫	アイスホッケー	林 広典
バドミントン	立松 幹浩		綱引 向山 邦雄
ソフトボール	加藤 徳重		



日々の鍛錬で拓く フェアリーへの道

ごとう ななか
後藤 菜々佳 さん 新体操競技 Nagoya Aoi

プロフィール 名古屋市立香流中学校2年生。日本体操協会強化指定選手(ジュニア)、愛知体操協会強化指定選手。第21回アジアジュニア新体操選手権大会(種目別決勝・団体フープ5)銅メダル、第3回世界ジュニア新体操選手権大会出場。全日本新体操クラブ選手権大会(ジュニアの部)第5位入賞。



——新体操競技を始めたきっかけは?

3歳のとき、家の近所のスーパーで、新体操の体験会がありました。それに参加したら楽しかったので、地元の新体操クラブに入りました。小学生から選手コースになり、中学1年生の夏に、より上を目指すために現在の「Nagoya Aoi」に移籍しました。

——新体操の魅力は何ですか?

個人競技では、曲が同じでも、振り付けや表現で、自分にしかできない演技ができることが楽しいです。団体競技では、みんなで力を合わせて、一つの作品を作り上げることが魅力です。

——今年、2つの国際大会に、日本代表選手として出場されました。いかがでしたか?

5月にシンガポールで開催された「第21回アジアジュニア新体操選手権大会」が、初めて出場した国際大会でした。緊張で手足が震え、初日は思うような演技ができず、とても悔しかったです。でも翌日は、今まで練習してきたことが実を結び、良い演技でリベンジでき、種目別のフープ5では団体で3位(銅メダル)を獲得できました。

6月には、ブルガリアで開催された「第3回世界ジュニア新体操選手権大会」に出場しました。ヨーロッパの選手には、観客を引き込む魅力やエネルギーがあり、私もすごく感動しました。

——世界ジュニアの翌月の7月に、国内で全日本新体操クラブ選手権大会があり、ジュニアの部に出演しました。

昨年は予選を突破できませんでしたが、今年は決勝の8人に残り、5位に入賞できました。来年はぜひ(3位以内に入って)表彰台に立ちたいです。

——いま取り組んでいる課題はありますか?

新体操は、フープ、ボール、クラブ、リボンの4種目があります。どの種目も難易度を上げ、正確で安定した演技ができるようにしたいです。

——得意な種目は何ですか?

得意種目はフープです。今、フープで練習しているのが「★悪魔の踊り★」という明るいクラシックの曲で、曲が盛り上がったとき、フープを高く上げる技が入っていて、楽しいですね。

逆に苦手なのは、クラブです。クラブが2本あるので、他の種目よりも集中力が必要になります。演技に集中しながら笑顔を保つことが難しいですね(笑)。

——リフレッシュ方法はありますか?

お母さんとのショッピングです。私はポムポムプリンが好きで、大きなショッピングモールやサンリオのショップでグッズを買っています。

——新体操競技を続けてきて、良かったこと、悔しかったことは?

小学5年生の時に「アンダー12」(日本体操協会の強化育成プログラム。小学4~6年生、中学1年生の早生まれが対象)に初めて選ばれ、たくさんの先生や、選手の方にお会いして、世界が広がりました。

悔しかったことは、6月の世界ジュニアです。リハーサルではうまくいっていた演技が、本番では動きがバラバラになってしまい、練習の成果を発揮できませんでした。指導してくださった先生に、メンバー5人で「また日本代表に選ばれ、活躍したい」と、宣言しました。

——競技を通して学んだこと、貴重な経験はありますか?

強化選手に選んでいただき、オリンピック選手のような方々と合宿できました。そこで、日頃の行動や礼儀作法なども教えていただきました。「挨拶のときは笑顔でしっかり目を合わせる」を、心掛けています。

——将来の目標はですか?

高校は、クラブの母体がある名古屋葵高校に進学して、インターハイなどの大会に出場したいです。

シニアではフェアリージャパンの一員になり、ワールドカップやオリンピックなどでメダルを獲得できる選手になりたいです。

(**Nagoya Aoi 丹羽代表**)立っているだけで点数を出したくなるような、キラキラしたオーラが彼女の魅力です。さらに、努力を惜しまずにはこつこつと積み重ねられる真面目さもあります。

まずは「第43回全日本ジュニア新体操選手権大会」で、結果が出せるように頑張ります。



新体操は、来年のアジア競技大会の競技種目です。日本選手の活躍を期待します。

～世界へ羽ばたく!名古屋のジュニアアスリート～ なごやアスリート応援基金支援対象者の紹介

名古屋から世界へ羽ばたくジュニアアスリートやパラアスリートを応援するため、当協会では「なごやアスリート応援基金」を令和4年1月に創設し、広く市民から寄附金を募っています。

この寄附金を活用して、競技活動にかかる経費を助成することにより支援を行う、令和7年度のジュニアアスリートやパラアスリートを決定しましたので、お知らせします。

令和8年には、愛知・名古屋でアジア競技大会、アジアパラ競技大会が開催されます。

ぜひ、一緒に応援していきましょう。

おもだ ともき
面田 知己

所属 愛知工業大学名電高校

種目 卓球

主な戦績

- ・2024国民スポーツ大会
少年の部優勝
- ・2025全国高校総体
男子シングルス3位



おかの りお
岡野 莉央

所属 中京大学

種目 車いすテニス

主な戦績

- ・2024全米オープン・ジュニア
車いすの部 ダブルス優勝
- ・仙台オープン2025
シングルス優勝、ダブルス2位
- ・神奈川オープン2025
シングルス優勝、ダブルス優勝
- ・2025日本車いすテニス協会強化指定選手



くらたに かいり
倉谷 侠俐

所属 名古屋市ちばな高校

種目 自転車

主な戦績

- ・第94回全日本
自転車競技選手権大会
男子ジュニアスクランチ優勝
- ・2025国民スポーツ大会
男子Bポイント・レース2位
- ・ジュニアロード EU遠征日本選手団員



いわさか 岩坂 レオン
岩坂 レオン

所属 名古屋大谷高校

種目 陸上(やり投げ)

主な戦績

- ・2025全国高校総体
男子やり投優勝



「なごやアスリート応援基金」へのご寄附を募集しております

(公財)名古屋市教育スポーツ協会では、名古屋から世界に羽ばたくジュニアアスリートやパラアスリートを応援するため、市民の皆様よりご支援いただぐ「なごやアスリート応援基金」を設置しています。

ぜひ皆様のサポートにより、ここ名古屋から世界の舞台で活躍するアスリートを応援しましょう。

★寄附金の使い道

名古屋のジュニアアスリート(小・中・高・大学生)及び名古屋のパラアスリートの競技活動にかかる経費(アスリートのコーチ代や用具代、遠征費など)に使用します。

※1人年20万円を上限に支援します。支援するアスリートは、毎年公募し、当協会のアスリート選考委員会において選定します。

★寄附金額 1口 1,000円 ※何口でも申し込みができます。

★寄附申込方法

「なごやアスリート応援基金寄附申込書」をメール、FAX、郵送等により下記問合せ先まで送付後、寄附金を当協会が指定する口座にお振込みいただきます。その際、誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。なお、「寄附申込書」は、当協会ホームページの応援基金ページ(<https://www.nespa.or.jp/donation/>)からダウンロードもしくは当協会が管理する施設に設置のパンフレットをご活用ください。

★その他 ○寄附金には、税制上の優遇措置があります。 ○ご不明な点等は、下記問合せ先までお尋ねください。

<問合せ先>名古屋市南区東又兵衛町5-1-16 スポーツ振興会館4階 公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会総務課

TEL:052-614-7502 FAX:052-614-7525 Mail:nja@nespa.or.jp



応援基金
二次元コード

名古屋市スポーツ少年団交歓大会

10月26日(日)、中村スポーツセンター第1競技場において、令和7年度名古屋市スポーツ少年団交歓大会を開催しました。この交歓大会は、名古屋市スポーツ少年団に加盟する異種目のスポーツ少年団が一同に会して、運動適正テストや運動競技を通じて親睦や交流を深めるのがねらいです。本年度は5つのスポーツ少年団から約150名の参加がありました。



開会式

大会は、開会式の「団員綱領」朗読に始まり、続いて「運動適性テストII」として、5種目(5m時間往復走・立ち3段とび・ボール投げ・腕立て伏せ・立ち幅とび)を行いました。午後からは「ターゲットマット」、「シャトル

キャッチ」、「ボッチャ」、「9&Q(輪投げ)」、「バスケットフリースロー」、「卓球ラケットリフティング」、「ゴールターゲット」、「モルック」の8種目でレクリエーション大会を行い、みなさんとても楽しんでいました。

普段の団単位の活動とは違った内容で、他の少年団との親睦と交流を図ることができ、秋の一日を楽しく過ごすことができました。ご協力いただいた指導者や保護者のみなさま、本当にありがとうございました。



運動適正テストII
(5m時間往復走)



運動適正テストII
(腕立て伏せ)

第19回スポーツ少年団だより

拳法会名古屋
穂波スポーツ少年団



前列右から5番目 浅井先生、4番目 安藤団長、3番目 佐原先生

拳法会名古屋 穂波スポーツ少年団は、名古屋市瑞穂区で活動している拳法会(空手道)のスポーツ少年団です。

安藤慎悟団長にお話を伺いました。

「月・金曜日の夜間と日曜日(月1回)に穂波小学校体育館や神穂支部道場(浜新開荘集会所)で活動しています。幼児から高校生、大人まで世代を超えて一緒に稽古しています。フルコンタクトのほか護身術・居合・杖術・寝技の練習もしています。」

指導する上でモットーや目標を尋ねると、

「武道を通して『德育』に取り組み、子どもたちの育成や日本の良さを知ってもらうことをモットーに、ずっと続けてもらう『生涯武道』を目標にしています。」

指導する上で工夫していることなどを尋ねると、「きちんと伝わるように子どもによって言い方を変えたり、どこに興味があるかを考えながら工夫をしています。日頃の稽古のほか、節分の豆まきや茶道体験、拳法会の世界中の支部との交流試合などのイベントも行い、楽しんでもらっています。」



次に団員の子どもたちに拳法会名古屋 スポーツ少年団を始めたきっかけを聞くと、「親に勧められて。」(6年生 伊吹陸さん)、「カッコよく、また、YouTubeに防犯対策をアップできると思ったから。」(4年生 刑部甫さん)、「年中のときに友達に誘われたから。」(高校2年生 木田美々嘉さん)と話してくれました。

楽しいところや良いところを聞くと、「みんなたくさん練習したり、遊んだりするところ。」(伊吹さん)、「大会

が終わった後のイベント(豆まきや障害物リレーなど)が楽しい。」(刑部さん)、「できなかった技が教えてもらってできるようになったり、自分が教えた子が技ができるようになったとき。」(木田さん)と答えてくれました。

今まで一番うれしかったことを聞くと、「大会で3位に入賞し、その後、入賞を逃さず続けていること。」(伊吹さん)、「みんなで大会に出て、1回戦を勝ったこと。」(刑部さん)、「中学2年生の時にチュニジアで行われた世界大会で優勝できたこと。」(木田さん)。



左から木田さん、刑部さん、伊吹さん

最後に今後の目標を尋ねると、「黒帯を取るまで頑張ること、2~3年後には取りたい。」(伊吹さん)、「大会で3位でもいいから入賞したい。いずれは1位も取り、世界大会でも優勝したい。」(刑部さん)、「自分の成長だけでなく、小・中学生の子が成長できるようにサポートすること。」(木田さん)と答えてくれました。

また、3人とも「幼児から大人まで、いろいろな世代の人がいて楽しいし、小さい子も安心。厳しいだけでなく楽しいこともあるので、頑張ることができ長く続けられます。」と元気よく答えてくれました。

この日は拳法会名古屋の伝馬支部との合同練習で、伝馬支部の西村美紅さん(大学4年生)が「目標を持って成長できるように、常に向上心を持ってほしい。」とみんなに伝えていました。



安藤団長さん始め指導者の方たちの思いが、みんなの表情や練習態度によく表れていて、みんな礼儀正しく、笑顔で楽しそうに稽古をしていました。

拳法会名古屋 穂波スポーツ少年団のより一層の活躍が期待されます。

●問合せ先

拳法会名古屋 穂波スポーツ少年団

団長: 安藤 慎悟 さん

HP: <http://www.cc-ga.net/kenpo/nagoya/>

メールアドレス: chanyok38@softbank.ne.jp

愛知・名古屋2026大会「応援ID」登録受付中です!

1. 「応援ID」について

現在、愛知・名古屋2026大会公式チケット情報サイトでは、「応援ID」の登録を受付中です。

「応援ID」とは、大会に関わる皆様と「応援」をテーマにひとつになり、出場選手の応援や大会を盛り上げるために愛知・名古屋2026大会オリジナルのIDです。

登録すると、競技情報（出場選手やみどころ等）、各種イベント情報やグッズ情報等、大会開催に向けた期間もお楽しみいただける情報が届きます。

また、愛知・名古屋2026大会観戦チケットの購入手続きには、「応援ID」の登録が必要です。（観戦チケットの販売情報や購入方法等は、今後、大会公式チケット情報サイト等で発表される予定です。）

是非みなさま、登録してみてはいかがでしょうか。

2. 登録方法

①愛知・名古屋2026大会公式チケット情報サイトにアクセスする。

②連絡先等（氏名、メールアドレス、住所等）を登録する。

第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋) 公式チケット情報サイト https://lp-ag.tickets-aichi-nagoya2026.org/index.html	
第5回アジアパラ競技大会(2026/愛知・名古屋) 公式チケット情報サイト https://lp-apg.tickets-aichi-nagoya2026.org/index.html	



お問い合わせ

「応援ID」及び愛知・名古屋2026大会観戦チケットに関するお問い合わせ先

※お問い合わせの前に、愛知・名古屋2026大会公式チケット情報サイト内に掲載している「FAQ(よくある質問)」をご確認ください。

【愛知・名古屋2026 チケットお問い合わせ窓口】

電話番号：052-990-6573

メールアドレス：Aichi-Nagoya2026_support@pia.co.jp

受付時間：平日午前10時00分～午後5時00分（土日祝、年末年始（12/27～1/4）を除く。）

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。
卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。
初対面でもあっという間に仲間になれる。
競技人生での楽しさとは違う。
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。
スポーツくじ
スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

賛助会員加入のご案内

(公財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)は、名古屋市における体育・スポーツ団体を統括し、アマチュアスポーツの普及振興と市民のスポーツへの関心を高めるための様々な事業を行っています。

こうした事業を一層充実発展させ、市民の心身の健全な発達に寄与できるよう、当協会では『賛助会員の募集』をしております。

皆様の暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

◆会費 年額 1口 20,000円(法人)
10,000円(個人)

何口でもご加入いただけます。

◆賛助会員になられた方には、年3回(9月・12月・3月)発行する当協会広報誌「なごやのスポーツ」を送付させていただきます。

◆照会・連絡先

(公財)名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会事務局)
名古屋市南区東又兵工町5丁目1番地の16(スポーツ振興会館内)
TEL (052) 614-7100 FAX (052) 614-7149

※ご連絡いただければ、折り返し『ご案内』及び『振込用紙』等を送付いたします。

なごやのスポーツ(第140号)

令和7年12月24日発行

発行 公益財団法人 名古屋市教育スポーツ協会(名古屋市体育協会)

編集責任者 広報委員長 尾野博之

〒457-0833 名古屋市南区東又兵工町5丁目1番地の16(スポーツ振興会館内)

TEL (052) 614-7100 FAX (052) 614-7149

表紙写真：令和7年度 名古屋市スポーツ少年団交歓大会
(ターゲットボッチャ)

表紙題字：後藤 淳(財団法人名古屋市体育協会初代会長)

⑩ 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

Nice To People 人に「素敵」を。



ご購入後も **安心** しっかりサポート!

スマイルフリー点検^{*} **安心**



当社で新車を購入すると
ご登録日から
3年間の点検料金が無料

*ハイエースバン・プロボックス・タウンエースは2年間

スマイルフリー点検II^{*}

当社に車検を入庫すると2年間の点検料金が無料

*ハイエースバン・プロボックス・タウンエースは1年間

*対象車種:国産自家用車(事業用、トラック(除く軽トラック)、ハイラックス、タウンエーストラック)、2・8ナンバー車等の一部車両を除きます)

*リース会社、他業者仕切販売を除きます

*点検以外のメンテナンス(消耗品交換等)については別途料金を申し受けます。

*詳しくは営業スタッフにおたずねください

当社で自動車保険をご加入頂いた方へ **安心**
もれなくプレゼント!

あんしん保証

窓ガラス破損

走行中の飛び石などによるガラス単独破損を保証します。

落書き

「落書き」による人為的に傷つけられたボディの損害を保証します。

いたずら

「いたずら」による人為的に傷つけられたボディの損害を保証します。

ガラス破損は上限10万円、落書き、いたずらは上限5万円まで保証、さらにフリート・ミニフリの場合、タイヤパンクは3万円まで保証。
(いたずらによるタイヤパンクは対象外)

【ご注意】
●当社で自動車保険ご加入の方が保証対象となります。●保証の適用は、当社でのご入庫修理に限ります。
●保証期間中1回のご使用に限ります。※2019年4月1日以降の保険からの適用となります。
※メーカー・年式は問いません。※詳しくは営業スタッフにご確認ください。

NTP名古屋トヨペット

本社/〒456-8555 名古屋市熱田区尾頭町2番22号

お問い合わせ
窓口

0120-559-758

受付時間:午前10:00~午後6:00(月曜定休日、一斉休業日は除く)

定休日 毎週月曜日

営業時間 午前10:00~午後6:00

ホームページは
こちら!

